



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月6日

上場会社名 サンセイ株式会社
 コード番号 6307 URL <http://www.sansei-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 阪田 芳弘
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6395-2231

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	3,787	10.3	384	33.7	365	27.1	220	16.9
30年3月期第3四半期	3,434	0.2	287	12.8	287	12.8	188	11.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 215百万円 (11.0%) 30年3月期第3四半期 193百万円 (11.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	25.26	
30年3月期第3四半期	21.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	6,074	3,237	53.3	416.52
30年3月期	6,104	3,528	57.8	393.23

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 3,237百万円 30年3月期 3,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		10.00	10.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	3.0	450	18.8	450	17.9	250	35.6	27.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	8,987,700 株	30年3月期	8,987,700 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	1,215,874 株	30年3月期	15,863 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	8,731,832 株	30年3月期3Q	8,972,281 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の拡大に加え、雇用・所得環境の改善を背景として、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、米国では景気の回復が続いているものの、米中貿易摩擦の激化や新興国経済の減速など世界経済の下振れリスクが懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの係わる建設業界におきましては、企業収益の改善や首都圏における建設需要により、民間設備投資は堅調に推移しておりますが、労働者不足や建設コストの上昇などの課題は継続しており、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、ゴンドラ・舞台の受注が例年並みに落ち着き、受注高は4,157百万円（前年同四半期比11.0%減）となりましたが、前年度からの受注を順調に消化したことにより、売上高は3,787百万円（前年同四半期比10.3%増）となりました。

利益面につきましては、売上増加に伴い、全ての面で増益となり、営業利益は384百万円（前年同四半期比33.7%増）、経常利益は365百万円（前年同四半期比27.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は220百万円（前年同四半期比16.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、受注高は2,711百万円（前年同四半期比14.7%減）となりましたが、売上高は2,714百万円（前年同四半期比24.0%増）となりました。売上の増加により、セグメント利益は400百万円（前年同四半期比33.5%増）となりました。

②海洋関連

当セグメントにおきましては、受注高は1,283百万円（前年同四半期比5.5%減）となりましたが、受注残の順調な消化により、売上とセグメント利益は増加し、売上高は963百万円（前年同四半期比6.6%増）、セグメント利益は184百万円（前年同四半期比8.5%増）となりました。

③その他

その他におきましては、堅調な受注状況により、受注高は162百万円（前年同四半期比20.8%増）となりましたが、受注残を順調に消化することができた前年同四半期には届かず、今期は受注残となった物件が多く、売上高は110百万円（前年同四半期比67.8%減）となり、売上の減少に伴い、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比57.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は6,074百万円となり、前連結会計年度末の6,104百万円から29百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金並びに機械装置及び運搬具が増加したものの現金及び預金並びに投資有価証券が減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は2,837百万円となり、前連結会計年度末の2,576百万円から261百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したものの長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）並びに短期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,237百万円となり、前連結会計年度末の3,528百万円から290百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上があったものの自己株式を取得したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.3%となり、前連結会計年度末の57.8%から4.5ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正はしておりません。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,566	526,499
受取手形及び売掛金	1,428,714	1,752,400
仕掛品	93,137	322,147
原材料及び貯蔵品	91,446	88,508
その他	36,211	98,597
貸倒引当金	△5,026	△4,946
流動資産合計	2,889,048	2,783,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	362,377	352,283
機械装置及び運搬具(純額)	19,209	301,547
工具、器具及び備品(純額)	28,969	23,556
土地	1,850,368	1,850,368
建設仮勘定	52,655	51,435
その他(純額)	11,640	9,974
有形固定資産合計	2,325,221	2,589,166
無形固定資産		
投資その他の資産	36,994	36,756
投資有価証券	443,925	235,100
繰延税金資産	122,030	98,726
その他	293,850	339,030
貸倒引当金	△7,043	△7,043
投資その他の資産合計	852,762	665,814
固定資産合計	3,214,978	3,291,737
資産合計	6,104,027	6,074,944

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	862,962	696,914
短期借入金	80,000	480,000
1年内返済予定の長期借入金	6,504	486,504
未払法人税等	68,178	11,943
賞与引当金	108,008	41,915
工事損失引当金	247,924	243,971
その他	302,428	311,662
流動負債合計	1,676,005	2,272,911
固定負債		
長期借入金	580,906	238,528
繰延税金負債	6,565	7,619
退職給付に係る負債	235,463	252,646
その他	77,078	66,111
固定負債合計	900,013	564,905
負債合計	2,576,018	2,837,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	2,525,210	2,656,024
自己株式	△2,184	△418,589
株主資本合計	3,517,478	3,231,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,530	5,238
その他の包括利益累計額合計	10,530	5,238
純資産合計	3,528,008	3,237,127
負債純資産合計	6,104,027	6,074,944

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	3,434,656	3,787,918
売上原価	2,534,763	2,778,918
売上総利益	899,892	1,009,000
販売費及び一般管理費	612,125	624,209
営業利益	287,767	384,790
営業外収益		
受取利息	2,629	2,014
受取配当金	719	821
受取保険金	29	2,604
その他	2,041	3,055
営業外収益合計	5,419	8,496
営業外費用		
支払利息	5,125	6,531
自己株式取得費用	—	20,467
その他	538	972
営業外費用合計	5,664	27,972
経常利益	287,522	365,314
特別損失		
固定資産除却損	28,411	31,000
特別損失合計	28,411	31,000
税金等調整前四半期純利益	259,111	334,314
法人税、住民税及び事業税	59,154	87,091
法人税等調整額	11,271	26,690
法人税等合計	70,425	113,781
四半期純利益	188,685	220,533
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,685	220,533

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	188,685	220,533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,268	△5,291
その他の包括利益合計	5,268	△5,291
四半期包括利益	193,953	215,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,953	215,241
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年9月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,200,000株の取得を行いました。この結果、第3四半期連結累計期間において自己株式が416,400千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が418,589千円となっております。